

育て上げネットは  
「認定特定非営利活動法人」です。  
寄付者は寄付金控除を受けられます。

「認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)」とは、  
運営組織及び事業活動が適正であり、  
公益の増進に資することなど、一定の要件を満たすものとして、  
各自治体から認定を受けたものをいいます。  
認定NPO法人に対する寄付は  
「寄付金控除(税額控除)」の対象となり、  
税制上の優遇措置が講じられます。

育て上げネットは  
「若者就労応援パッケージ」で  
経済的困難を抱える若者を  
サポートしています。

みなさまからの寄付(投資)は、  
若者就労応援パッケージとして一括し、  
育て上げネットがさまざまに実施している  
サポートの資金として使わせていただきます。  
また、支援を受けることが困難な、経済的に困窮した  
若者の資金としても役立てさせていただきます。



受益者負担が困難な若者に  
支援を届けています。



〈若者支援は社会投資です〉  
次世代を担う若者に「投資」してください。

さまざまな寄付の仕組みをご用意しています。くわしくはホームページをご覧ください。



モノで寄付



お金で寄付



行動で寄付



お買い物で寄付



食べて寄付

認定特定非営利活動法人育て上げネット

育て上げ  検索

〒190-0011 東京都立川市高松町 2-9-22 生活館ビル 3F  
TEL : 042-527-6051 / FAX : 042-548-1368  
www.sodateage.net info@sodateage.net



sodateage.net



@sodateagenet



### 若者と社会をつなぐ

すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現するため、  
若者が安心を実感し、挑戦できる関係性を有する場を提供し  
次世代を応援する社会を創っていきます。

認定NPO法人育て上げネット

## 私たちの活動

すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現できる社会をめざし、若者と社会をつなぐサポートを行っています。

若者当事者や保護者を支援するだけでなく、支援現場を可視化・体系化し支援者を育成すること、地域社会・行政・企業など若者を支援する担い手を増やすことなど、多岐にわたる活動に取り組んでいます。



ちょっとしたボタンの掛け違いやつまづきを起点にして、誰もが若年無業者になる可能性がある。

### 若者の16人に1人は無業。



#### 当事者・保護者を支援する

若年層(15~39歳)の16人に1人が無業。働きたいけれど働けない状態にある若者への支援、わが子の自立に悩む保護者への支援、不本意に無業に陥らないための予防的な教育支援活動を行っています。

#### 自主事業

最良の支援を受けられるよう、支援現場の必要に応じてサービスを開発・展開し、新たな支援手法をたえず生み出しています。



「保護者支援」事業

「学習支援」事業

「若者支援」事業

「教育支援」事業

若者支援を社会投資ととらえ支える担い手を増やす。

#### エビデンスに基づいた支援者育成

誰もが無業になりうる可能性があるにもかかわらず、無業状態から抜け出しにくい社会。若者支援のニーズの高まりに伴って、支援現場の実態を可視化・体系化し、それらのエビデンスを支援現場の活性化に役立てています。また、このノウハウをもとに質の高い支援者を育成しています。

#### 若者支援を社会のインフラに

セクターを超えて、社会のリソース(資金や人材)が若者支援に投資されるよう働きかけています。若者の問題を、個人的問題に帰結せず、社会全体で解決すべきであるという認識をひろめ、課題解決のための担い手を増やしています。若者の現状について、広く情報を届けるとともに、多様なセクターとの協働によってより多くの当事者にサービスを届けています。また、政策提言によって、社会的なしくみづくりを目指しています。

コストギャップは1人1億5千万円。

※25歳の若者が就職した場合と、社会保障を受け続けた場合。

## 若者支援は社会投資です

私たちが創っているのは、若い世代が自らの人生、未来の社会を切り拓いていく挑戦を応援しそれを支えるセーフティネットが補完された社会です。

私は、社会的な困難を抱える若者に困まれて育ちました。学校や職場、家庭に居場所がない若者と、血のつながらない兄弟姉妹として、ともに成長してきました。彼ら、彼女らの自立をみんなで祝い、社会に送り出していくことが日常でした。

学生時代に訪れた欧州で、「若者を支援することは、社会的な投資である」と言われました。自分たちの時間、知恵、人生を、若者が抱える課題の解決に投資する。

若者自身が変化、成長し、自立していくことと社会が良くなっていくことは同義であり、それこそが社会的なリターンであることに気づき、育て上げネットを設立しました。

日本社会は、若者が困難な状況に陥ることを前提とせず、自己責任であるとしてきました。しかし、それにより失われるたくさんのことが少しずつ理解されてきています。

若者支援は社会投資です。私たちは、多様なセクターと協働し、個々人の力を借りながら若者の挑戦を応援し、それを支える、セーフティネットある社会を創ります。



認定特定非営利活動法人  
育て上げネット  
理事長 工藤 啓  
Kei KUDO